

大人の風しんワクチン接種 ((任意接種))費用の一部助成について

風しんの免疫を持たない妊娠中の方が、風しんウイルスに感染した場合、生まれてくるお子さんが、先天性風しん症候群を引き起こす可能性があります。市では、風しんワクチン等接種費用の一部助成を行います。

対象者 接種日時点で市内に住民登録のある妊娠を希望する女性で、次のすべてに該当する方

①令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間に風しんの抗体検査※を受け、抗体が十分でないと判定された方

※風しん抗体検査は、県が実施する方法と個人が有料で実施する方法があります。県が実施する抗体検査については、津島保健所(☎0567・26・4137)へお問い合わせください。

②妊娠していない方

③今までに市の予防接種助成事業を受けていない方

実施期間 4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

実施方法

- ・希望する方は、事前に「風しん抗体検査」を受け、「風しん抗体検査の結果」をお持ちのうえ、保健センターで接種券交付の申請をしてください。助成額を記載した「接種券」を交付します。
- ・接種を受けるときは、指定医療機関に予約し、「接種券」を提出してください。
- ・接種費用は、接種料金から助成額を差し引いた金額を指定医療機関にお支払いください。

助成額 (助成による接種回数は1人1回)

- ・麻しん風しん混合ワクチン 5,000円
- ・風しんワクチン 3,000円

問 甚目寺保健センター ☎443・0005

あま市民病院だより

お薬手帳を持ちましょう



皆さんはお薬手帳をお持ちですか？

お薬手帳は、単に受け取った薬を記録するだけのものではありません。複数の医療機関を受診している場合、薬の重複や飲み合わせによる副作用を防ぐための有効な手段になります。

また、お薬手帳にはいつも飲んでいいるサプリメントや市販薬の情報、アレルギーなども書いておきましょう。市販の風邪薬やサプリメントも組み合わせによっては薬の効果が強まりすぎて副作用が出たり、逆に効果が弱まって病気の治療を妨げたりすることがあります。

医師や薬剤師は、手帳の情報をもとにお薬が重複していないか、過去にアレルギーや副作用が出た薬が含まれていないかなどをチェックしております。

災害時や救急搬送などの緊急時にも、正確な情報を伝える手がかりとなりますので、病院や薬局へ行く際はもちろん、外出時も常に携帯する習慣をつけましょう。



あま市民病院 薬剤部 諸星 総一

まろほし ぞういち

公益社団法人
MED 地域医療振興協会あま市民病院
Japan Association for Development of Community Medicine 〒490-1111 あま市甚目寺畦田1番地

～市民と連携機関に信頼され、健康と安心を提供する病院～

掲載に関するお問い合わせ：8:30～17:00(土日祝日を除く)



052-444-0050



052-444-0064

随時情報更新しています
ぜひお手元のスマートフォンのカメラ機能で読み込んでご覧ください



あま市民病院
公式ホームページ



あま市民病院
公式Facebook